

青森短期大学の募集停止について

このたび、学校法人青森山田学園は、青森短期大学の平成24年度からの学生募集を停止することを決定いたしました。

青森短期大学は、昭和37年、県都青森市の最初の高等教育機関として、青森市松原の地に開学し、商経科を軸に発展して参りました。その後、昭和41年の第二部（夜間部）の開設、続く43年の青森大学の開設などを通して、単に青森山田学園の発展のみならず、青森における人材育成の礎として、当時の社会的ニーズに応えて参りました。そのことにより、今日まで青森短期大学が輩出した卒業生は4162名にのぼり、青森県内だけでなく、全国各地で活躍しております。

しかし、わが国における少子化の進行や4年制大学志向の高まりによる短期大学志願者の減少、さらには昨今の厳しい経済状況により、日本の短期大学の約70%が定員を満たせず、短期大学の経営を取り巻く環境は大変厳しくなっております。このような状況の中で、本学においても様々な施策を講じてまいりましたが、学生数の減少を止めることができず、高等教育機関としての社会的使命を担い続けることが困難であるとの判断をせざるを得ませんでした。

今後、在学生の皆様への教育ならびに進路支援などにつきましては、これまで通り万全を期して臨んで参ります。また、寺山修司先生に作詞していただいた青森短期大学の校歌「若者よ、若者よ」は、短期大学の開拓精神ならびに功績として位置づけ、青森大学で継承いたします。青森大学では、今まで以上に教育と学生支援に力を傾注し、地域唯一の総合大学として地域の皆様から愛される大学を目指し、努力する所存であります。

開学から約半世紀にわたり、在学生・卒業生や保護者の皆様、その他学校関係者、さらには地域の皆様から頂いた様々なご厚情とご支援に心から御礼申し上げますとともに、今後とも青森大学、ひいては青森山田学園の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年8月30日

学校法人青森山田学園
理事長 木村 隆文

青森短期大学
学長 木村 隆文